

福岡県の令和7年度12月補正予算

「直方・鞍手工業用地造成」や「土木施設公共事業」(ゼロ県債)

福岡県の令和7年度12月補正予算が明らかになった。それによると、関係補正予算額(給与改定費を除く)は、「令和7年8月大雨災害の復旧・復興対策」に取り組むとともに、「県民の安全・安心の確保」、「地域活性化」に必要な経費を計上。「一般会計予算」に約1億6900万円、企業会計予算の「工業用地造成事業費」に約10億9400万円を増額補正した。

主な補正額は「直方・鞍手工業用地造成事業費」10億9441万3千円(直方・鞍手工業用地の地盤改良工事等)、「土木施設公共事業費(債務負担行為)」50億610万円(ゼロ県債①道路事業費33億300万円、②河川事業費10億4000万円、③砂防事業費4億7000万円、④海岸事業費6610万円、⑤港湾事業費1億2700万円)。「河川災害関連等事業費」5億4600万円、「砂防災害関連等事業費」4億8667万5千円(災害関連地域防災がけ崩れ対策事業費)、「都市施設県単公共事業費(債務負担行為)」8000万円(ゼロ県債・街路事業費)、「文化財災害復旧費」885万9千円、「世界文化遺産災害復旧費」205万4千円(福津市が行う新原・奴山古墳群の災害復旧に対する助成)となっている。

[福岡県令和7年度12月補正予算 主な計上額調](#)